

ウリドキ

418A・100株

10月7日

名証ネクスト上場

マッチングとメディアを一体的に展開

リユース品買取マッチングサイト「ウリドキ」及びリユース記事特化WEBメディア「ウリドキプラス」の運営を手掛ける。2024年11月期の相手先別売上高構成比率は買取専門店「買取大吉」を展開する(株)エンパワーが45.6%、買取専門店「おたからや」を展開する(株)いーふらんが12.5%を占めている。

公開規模が地方市場単独上場案件としては軽量感を感じにくい大きさであり、公開価格の1.5倍以上でロックアップ解除となる既存株主が散見されるといった状況で需給面はやや気がかり。

■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

日程	
仮条件提示	9月16日
ブックビルディング期間	9月18日～9月25日
公開価格決定	9月26日
申込期間	9月29日～10月2日
払込日	10月6日
上場日	10月7日

類似会社1社	
マーケットE<3135>	14.4倍(連)

(PERは9月12日終値の会社側予想ベース)

ウリドキ

418A・100株

10月7日

名証ネクスト上場

決算期	営業収益	業績推移 (百万円・%)		純損益	伸び率	
		伸び率	経常損益			
2021/11	100	0.8%	▲ 32	▲ 32	—	
2022/11	178	77.6%	▲ 20	▲ 20	—	
2023/11	333	86.7%	39	46	—	
2024/11	598	79.3%	50	64	40.1%	
2025/11 予	1,413	136.0%	171	174	168.8%	
2025/5 2Q	697	—	109	111	—	
予想EPS／配当	単独：83.22／－円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算					

■業績コメント

2025年11月期の業績は、営業収益が前期比2.4倍の14.1億円、経常利益が同3.4倍の1.7億円と大幅な増収増益を見込む。

CtoBマッチングサービス「ウリドキ」では、モノを売りたい個人が査定依頼を行い、リユース業者に送客(同サービスを通じてリユース業者に査定依頼すること)を行った際に収益が発生する。メディアサービス「ウリドキプラス」では、リユース業者が「ウリドキプラス」内で自店舗に関する広告を掲載した際に掲載料を収受する「掲載型収益」、及び、同社運営ページからリユース業者へ問合せが行われた際に手数料を収受する「問合せ獲得型収益」がある。

2020年11月期～2022年11月期にかけては、主に新型コロナウイルス感染症により同社の主たる顧客である店舗営業を行っているリユース業者の多くが深刻な影響を受け、結果として同社も多くの取引先との契約が解除となったことで経常損失及び純損失を計上した。一方、主要取引先について、(株)エンパワーとの契約は2023年11月期はメディアサービスによるものだけだったが、2024年11月期からCtoBマッチングサービスによる契約が新たに加わった。さらに、2025年11月期には(株)いーふらんととのCtoBマッチングサービスにおける契約が加わったことで営業収益が大幅に増加している。なお、2024年11月期は前述2社向け販売が営業収益全体の58.1%を占めており、特定顧客への依存度が高めとなっている点には留意したい。

通期計画は、6月までの実績を踏まえ7月に通期予想を修正しており、第2四半期末時点での進捗率は、営業収益が6.9億円で49.4%、経常利益が1.1億円で64.3%となっている。

ウリドキ

418A・100株

10月7日

名証ネクスト上場

基本概要

所在地	東京都新宿区新宿一丁目6番3号
代表者名 (生年月日)	代表取締役 木暮 康雄 (昭和56年9月5日生)
設立	平成26年12月1日
資本金	6,100万円 (令和7年9月2日現在)
従業員数	16人 (令和7年8月31日現在)
発行済株式数 (上場時)	2,090,770株 (予定)
公開株式数	公募 30,000株 売 出 332,400株 (オーバーアロットメントによる売出50,000株)
想定公開規模	4.1億円～4.9億円 (O A含む)
事業内容	リユース品買取マッチングサイト「ウリドキ」及びリユース 記事特化WEBメディア「ウリドキプラス」の運営

営業収益構成比率 (2024/11期 実績)

品目	金額	比率
CtoBマッチングサービス	248 百万円	41.5 %
メディアサービス	350 百万円	58.5 %
合 計	598 百万円	100.0 %

幹事証券団 (予定)

	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	Jトラストグローバル証券(株)	311,300株	85.9%
幹事証券	(株)SBI証券	18,200株	5.0%
幹事証券	楽天証券(株)	10,900株	3.0%
幹事証券	岡三証券(株)	7,300株	2.0%
幹事証券	マネックス証券(株)	7,300株	2.0%
幹事証券	丸三証券(株)	3,700株	1.0%
幹事証券	あかつき証券(株)	3,700株	1.0%

ウリドキ

418A・100株

10月7日

名証ネクスト上場

その他情報

手取金の使途	同社サービスの認知を高めるために行うリスティング広告などのWEB広告宣伝費用として充当する予定	
関係会社	-	
VC売却可能分(推定)	2社 28,760株 (売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	-
	割当先	-
	発行価格	-

大株主上位10者とロックアップ

株主名	株比率	ロックアップ
木暮 康雄 (社長)	29.29%	180日間
パズー (株)	20.74%	180日間
(株) ニキティス	7.98%	180日間
田中 祥太郎	4.25%	180日間
ディップ (株)	4.07%	90日間 1.5倍
TSVF1投資事業有限責任組合	3.70%	90日間 1.5倍
(株) ラサ	2.51%	90日間 1.5倍
アコード・ベンチャーズ1号CF投資事業有限責任組合	2.24%	90日間 1.5倍
木暮 正彦	1.66%	180日間
(株) エルテスキャピタル	1.48%	90日間 1.5倍

ウリドキ

418A・100株

10月7日

名証ネクスト上場

■ 銘柄紹介

2013年、創業者の木暮康雄氏がリユース品買取比較サイトを立ち上げたことを起点に事業を開始した。現在は、CtoBマッチングサービス「ウリドキ」とメディアサービス「ウリドキプラス」のプラットフォーム事業を展開している。

CtoBマッチングサービスでは買取マッチングサイト「ウリドキ」を運営する。同サービスは、モノを売りたい個人とリユース業者をオンラインでつなぐ仕組みであり、ブランドバッグや高級時計、金・ジュエリー、お酒など23カテゴリに対応する。売却希望者は査定を依頼するだけで、複数業者の査定額を一括して比較検討できるという利便性が特徴である。収益源はリユース業者への送客手数料で、「査定依頼件数×単価」が収益モデルとなる。なお、実際の売買は同社システムを介さずに行われる。

メディアサービスでは、リユース特化の情報メディア「ウリドキプラス」を運営し、買取価格の比較、キャンペーン等お得な情報を配信することで潜在顧客を「ウリドキ」へ誘致している。収益モデルは記事内でのリユース業者の広告掲載による「掲載型収益」となる。また、「問合せ獲得サービス」を通じ、記事や広告からリユース業者への直接的な問い合わせ導線を提供しており、「問合せ獲得型収益」モデルも構築している。

「ウリドキプラス」は、「ウリドキ」の取引データや口コミを活用することで、客観的データに基づいた記事制作が可能となっている。市場ニーズに即したコンテンツを配信することでアクセス数を拡大し、その結果「ウリドキ」への送客量も増加するという、相乗効果による事業成長の仕組みを備えている。競合の多くが集客と送客を切り離して運営するのに対し、同社はマッチングとメディアを一体的に展開する点が特徴であり、差別化要因となっている。

加えて、同社は地方自治体と連携した不要品循環の取り組みも推進している。現在は岩手県紫波町・矢巾町、石川県小松市、神奈川県座間市、東京都あきる野市と連携し、不要品の買取を促進することで経済循環とごみ排出削減を目指している。さらに、東急不動産ホールディングス<3289>グループのマンション入居者向け専用プラットフォームでは「ウリドキ」を紹介し、リユース促進や売上寄付による森林保全活動にも取り組んでいる。

ウリドキ

418A・100株

10月7日

名証ネクスト上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。また、本レポートに掲載されている発行体と当社(IRコンサル部)は現在または将来において、(アナリストレポートの作成や動画配信、IRコンサルティングサービスなどの)有償の取引を行っている/行う場合がございます。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは堅く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp